第１７回愛媛大学医学部同窓会九州支部総会　報告

愛媛大医学部創立五十周年おめでとうございます。

福岡は世界水泳大会が、ウイズコロナの状況の中、開催されております。

約4年のコロナウイルスにより九州支部同窓会が延期となり、今回開催できるか心配しておりましが、7月22日ホテル日航福岡で行いました。

出席は1期生から19期生までに加え、今年は愛媛大学付属病院綜合臨床研修センター長の熊木天児教授が本学より同窓会幹事として参加していただき、同窓会館の寄付につき説明をされました。（参加人数19名）

同窓会は、みんなの再会を喜び合いながら、開催。一方、今年なくなられた木村茂第二外科初代教授に対し、黙祷を行い、開宴となりました。

今年の講演は8期生の酒井浩一先生によるNHK大河ドラマ　**韋駄天（いだてん）　金栗四三　春野スヤについて**でした。酒井先生はその孫にあたり、金栗氏は1912年ストックホルム大会で、日本人で始めてオリンピックに出場した方で最初の東京オリンピックを招致した協力者の一人です。ドラマ主演の中村勘九郎や綾瀬はるかの素顔を含め秘蔵の写真を披露し講演していただきました。

その後、皆の近況を語らい、和気藹々とした同窓会でした。無事、再会を誓い閉宴となりましたが、今後の課題としては、九州内に200人近く同窓生がいるようですが、なかなか出席していただけないことです。

多くの皆さん今後の出席お願いします。また同窓生の紹介もお願いします。

事務局　すみい婦人科クリニック（福岡市）　　澄井敬成（8期生）　sumiifc@k9.dion.ne.jp

愛媛大学医学部同窓会九州支部長 　　角　典洋 (2期生）

 (文責　角　典洋)